

「利根運河交流館」エクスカーショ

●テーマ: 利根運河の歴史・自然

●全体の内容

利根運河は、江戸川と利根川を結ぶ全長 8.5km の運河です。明治 23 年に開通した利根運河は、当時の最先端の土木技術を用いて建設された日本初の西洋式運河です。最盛期には年間 4 万隻の船が行き交い、桜の名所として知られる観光地でしたが、鉄道の発達による水運の衰退に加え、昭和 16 年の大洪水により、約 50 年で運河としての役目を終えました。谷津などの自然の地形を活かして作られた利根運河は、年月を経て、徐々に元来の自然の姿を取り戻し、現在は、西洋式運河の景観を残しつつ、多様な生き物が共生する里山の生態系を有する特性を持つ地域資源です。

●スケジュール

9 月 15 日(日)14 時～15 時: 利根運河の歴史と自然

●人数(上限): 20 名(先着順)

●参加費: 無料

●所在地: 流山市西深井 836 利根運河交流館

<https://www.tone-unga.com/>

*参加者は直接利根運河交流館に来て頂き、かつ現地解散

*最寄り駅の運河駅(東武アーバンパークライン)から利根運河交流館まで徒歩 10 分

アクセスマップ: <https://www.city.nagareyama.chiba.jp/tourism/1013044/1013051.html>

*駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

*雨天決行

*当日連絡先: 090-6509-1615(江戸川大学 佐藤秀樹)

●お申込みはこちらからお願いします。申し込み期日は、9/14(土)公開シンポジウム終了まで(午後 18 時)とさせていただきます。

<https://forms.gle/JDsXrDTTy05U3XND9>

